



留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	6500	910000 円	レートは 140 円ほどで換算
宿舍費	5000	700000 円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		100000 円	日本～ロサンゼルス
ビザ申請費		約 30000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	11500	1800000 円	

渡航関連	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地:東京 目的地:ロサンゼルス 経由地:	
復路 出発地:ロサンゼルス 目的地:東京 経由地:	
<b>渡航費用</b>	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:デルタ航空 料金:100000	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:            料金: 復路 航空会社:            料金:                            ∴合計:	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:        ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:trip.com) <input type="checkbox"/> その他(        )	

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:ihouse)      アパート      ホームステイ

2)部屋の形態

個室      相部屋(同居人数 2)

3)共有部分

バス      トイレ      キッチン(自炊可      自炊不可)

4)住居を探した方法:

明治大学からの留学生はほとんどがここに泊まるため、ある程度の質は担保されているから。

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

概ね満点、今年の質は少々落ちたらしい。

## 現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし  
あり(治療を受けた場所: )

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし  
あり(問題の内容や相談した人等: )

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

現地人に聞き、情報を収集した。また、実際に危険と言われる地域を訪れることで自ら情報を集めた。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題なし

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカード、現地の口座開設

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

医薬品や美容品など

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

日本から銀行振込

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 12 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Immigrants and Immigration as U.S. History	移民と移住としてのアメリカ史
科目設置学部・研究科	History
履修期間	6 週間
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Hidetaka Hirota
授業内容	移民と移住の観点からアメリカの歴史を捉え、概観する
試験・課題など	2 回のレポート、期末試験
感想を自由記入	日本人教師だったため、英語が比較的聞き取りやすく助かった。授業内では法律や政治についても触れていくとのことだったが、やはり歴史に関する学部のため想定よりは触れられなかったが、重要な気づきを得ることができた。ちゃんと学部は見よう。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Violence, Social Justice, and Public Health	暴力,社会正義と公衆衛生
科目設置学部・研究科	School of Public Health
履修期間	6週間
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	グループ講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 3 回
担当教授	Mariana Rosa Esther Michal Teresa Jo Nusbaum Nunez Matthews
授業内容	公衆衛生に重きをおき、暴力や社会的要因との関係性について学ぶ
試験・課題など	グループワークと 3 回の小テスト
感想を自由記入	設置学部はちゃんと見よう、そこまで政治学と関係なかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to American Politics	アメリカ政治学基礎
科目設置学部・研究科	Charles & Louise Travers Dept of Political Science
履修期間	6週間
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	大講義とディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が5回
担当教授	Richard Thomas Ashcroft
授業内容	政治学に関する概論とアメリカ政治における制度論、現代アメリカ政治の問題点
試験・課題など	2回のレポート、中間試験、期末試験
感想を自由記入	基礎というから簡単なのかと誤解したが、信じられないくらい難しく興味深かった。また、興味のある民主主義に関する分野を重点的に解説してくださったので、非常に学びとなった。2週間ごとにアメリカ政治の歴史(憲法制定からジャクソン期まで)、政治制度の転換期と構造的概説、現代アメリカ現代政治とその概論や民主主義についてというわかりやすく素晴らしい授業展開だった。みんなでクッキーを食べたの思い出、100点。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
大学院
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
学ぶ姿勢さえあればあとは心配ないです
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	toefl 取得
	8月～9月	toeic 取得
	10月～12月	出願
留学開始年	1月～3月	履修登録など
	4月～7月	航空券取得,ビザ申請,留学開始
	8月～9月	終了
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

法学部から留学を志す人に向けて

法学部は実定法を理解するという実践的の学問が重視される学部であり、留学に時間を割く学部生は少ないだろう。しかし、国際法や理論的法概念を理解するにあたって諸外国の法律は非常に有用であり、留学という経験は国内法の理解にも繋がる。よって、法学部生の留学を強く推奨する。

大学,学部としてはさっさと法曹を輩出し、関連する利益を得たいというのが本心であろう。より実践へと傾倒し、理論や哲学的側面は排除されやすくなってしまふ。よって、学部として留学を前面に押し出していないのもそれが理由といえる。留学中は孤独と将来に関する不安に飲み込まれてしまふかもしれないが、授業の質は保障できる。ぜひ法学について見聞を広げてほしい。